

一般会計とは…

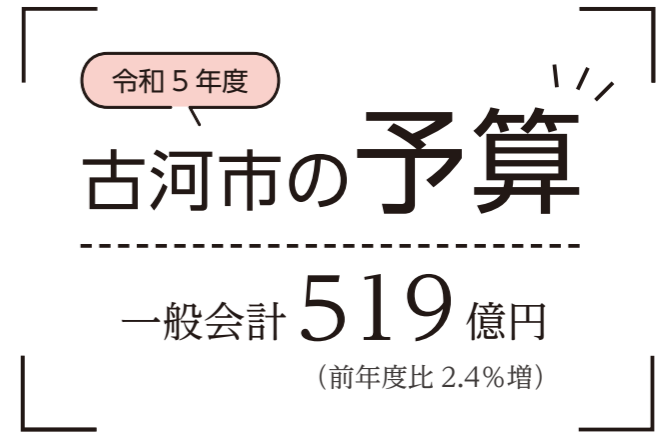
市の基本的な仕事(福祉、教育など)を行う予算です。主に市税で賄っています

特別会計とは…

国民健康保険など特定の事業を行うために設けられた独立した予算です(全8会計)

企業会計とは…

自らの収益で運営している上下水道事業の事です



今年度の一般会計当初予算額は519億円。前年度と比較して12億円(2.4%)の増額となり、過去最高の予算額となりました。

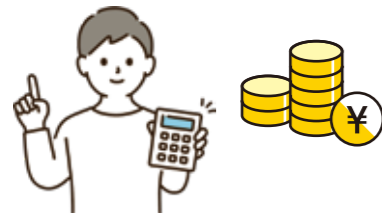
予算編成に当たっては「第2次古河市総合計画」の第II期基本計画で掲げる「まちに活力、人に安心、魅力あふれる都市づくり」の実現に向け「地域活性化の推進」「GXおよびDXへの投資」「包摂社会の実現」に関する取り組みに重点を置いています。

限られた財源を有効に生かしながら、発展的かつ持続的な施策を展開するための予算となっています。

歳出は扶助費が増加↑

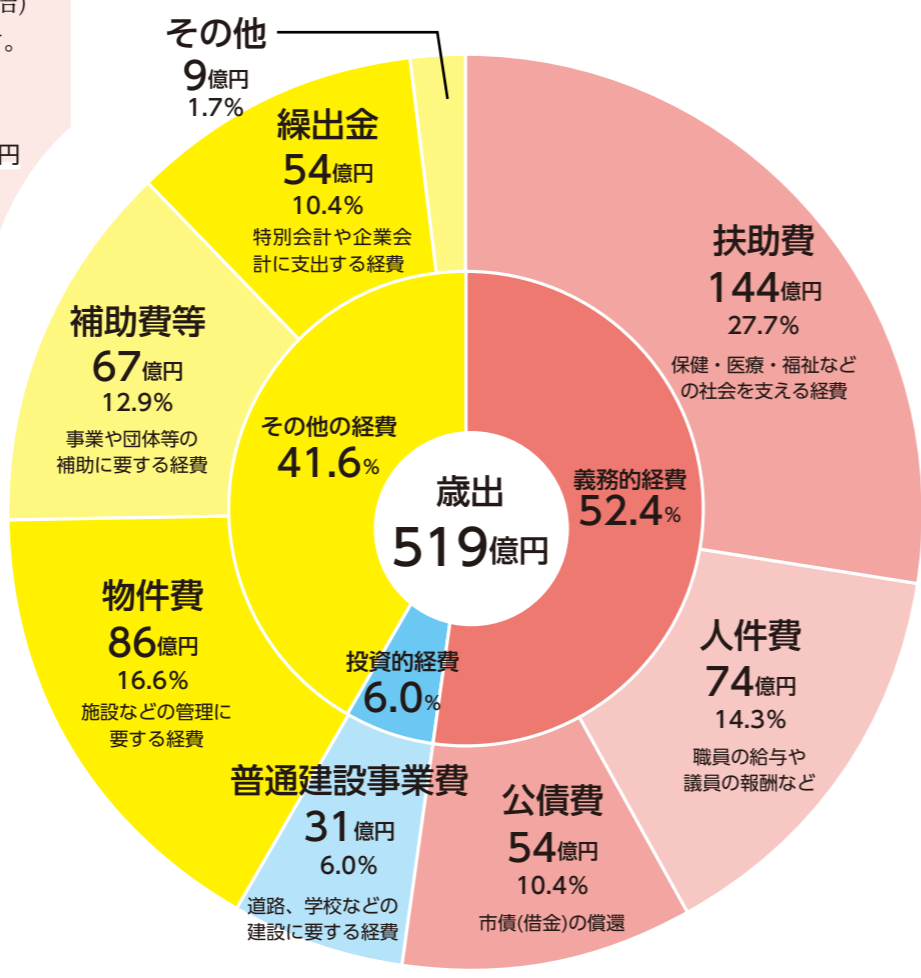
扶助費は高齢化の進展や障がい福祉サービス費の増加、また子育てをしている人々への支援拡充により年々増加しています。合併直後と比べ、83億円増加(2.4倍)し過去最大の予算額となります。

■扶助費の増加額
H18決算：61億円
R5当初：144億円 (+83億円)



古河市が支払うお金の内訳

一般会計 **歳出**



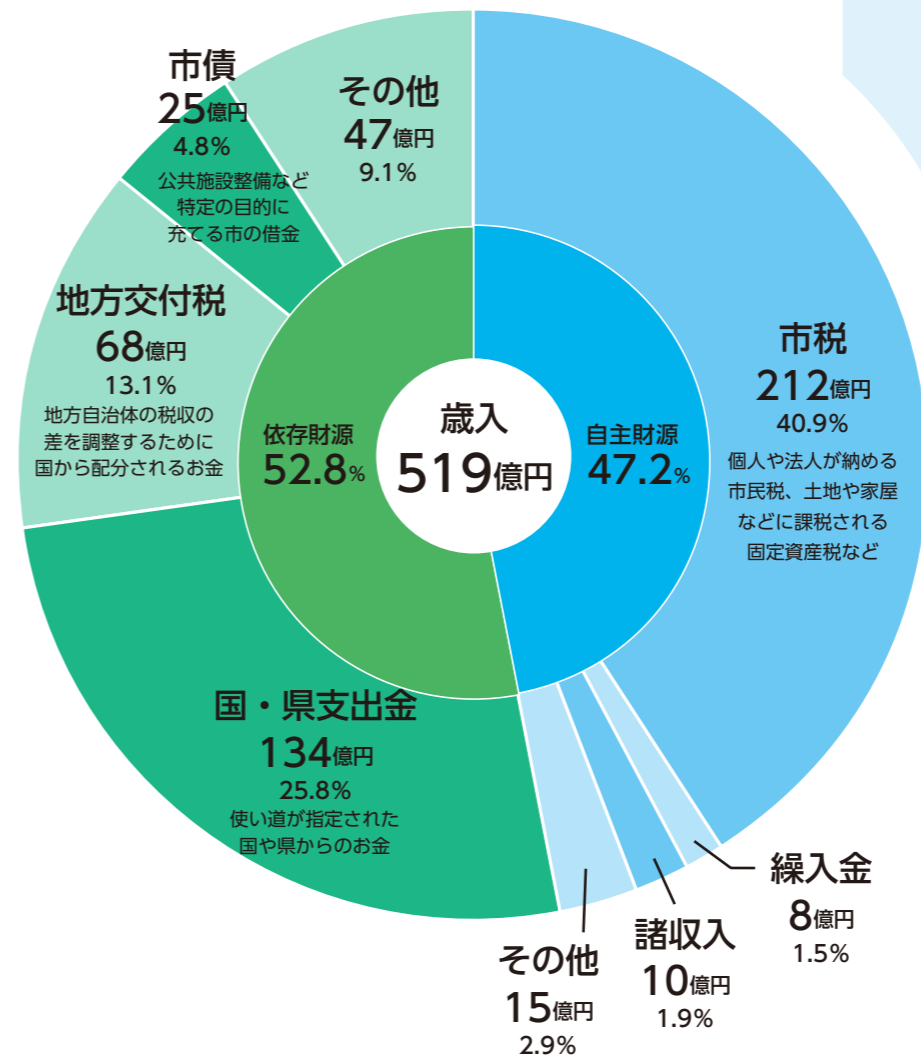
義務的経費と投資的経費とは？

扶助費や人件費など、支出が義務付けられているため簡単に削減できない経費を義務的経費と言い、道路や学校などの建設に要する経費を投資的経費と言います。

※端数処理により数値が一致しない場合があります。

古河市に入るお金の内訳

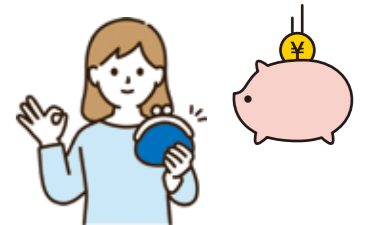
一般会計 **歳入**



歳入は市税が増加↑

市税では給与所得の増加や企業業績の改善などにより個人市民税や法人市民税の回復が見込まれることから、昨年度に比べ8億円の増加となります。

■市税の増収額
R4当初：204億円
R5当初：212億円 (+8億円)



自主財源と依存財源とは？

市が自ら徴収するお金である自主財源に対し、国から定められた目的のために交付されるお金を依存財源と言います。そのため、自主財源の割合が大きいほど、行政運営がしやすくなります。